

えんでこ 運営推進会議録

日時 令和7年6月27日(金) 15:00:~15:45 えんでこトレーニングルーム

出席 小野様（利用者代表）桜井様（ご利用者家族代表）布施様（西内野民生委員）
大平様（地域包括赤塚） 遠藤様（内野リハ道場、管理者） 大津（管理者）
欠席 江口様（平和台自治会長） 高橋（事務局長） 木村（相談員）

内容

1.参加者自己紹介

2.利用状況、活動内容等の報告

①別紙「えんでこ利用状況」報告：大津

- ・現在の登録者数、男女比平均年齢 平均介護度等 昨年同時期と大きな変化は無し。
18名/日定員で 火曜は17名、木曜は16名の利用状況 他の曜日は定員満。

- ・認知症の進行がある利用者間でのコミュニケーションで、やや問題は見られるも
大きな事故等なく穏やかに経過している。

②別紙「活動内容」の報告：大津

- ・機能訓練も兼ねて軽快な音楽にのり、室内廊下でのウォーキングは2月頃からスタートし、口ずさみながら、楽しく継続している。
中には、往復60メートルの廊下を3往復する方も。
外出するのが困難な時期にはもってこいで、一石二鳥。

- ・畑作業が本格的に始まり、冬菜、そら豆、玉ねぎ続々と収穫中。
えんでこTシャツに着替え、まちづくりセンターへもPR活動。
野菜や、手作りのコースター、ビニール袋ケースやクリップ等を販売している。
顔なじみのお客様も出来たよう。

- ・毎年恒例となった一大イベント 味噌作りも大成功。
味噌開きが楽しみです。

- ・ペットのおやつのお届けは、法人内の各事業所で肉、魚、野菜、果物の4つの部門
に分かれ、取り組んでいる。お陰様で、販売提携しているお店は10カ所以上になった。

お店に納品し、商品がお店に並ぶ様子を見ることも大事な仕事。

- ・最近、不要になった着物をリメイクし、ワンピースやパンツにするため、裏地をとる作業も始めている。

箆笥で眠っている着物を、1枚1枚 丁寧に心を込めてほどこしている。

3.今後の取り組み

- ・ 認知機能低下の方に対応できる、更なる取り組みとして
「認知機能が低下した方の困りごとを皆で共有しよう」とのテーマでの連携研修会への参加をはじめ、認知症対応型施設への見学学習会を検討している。
- ・ 猛暑に向け、熱中症・脱水予防を強化し、健康に過ごしていただくための策を取る。
- ・ 6月にBCP訓練ワークショップに法人が参加。また新潟市域の地震・津波災害への講習会に参加した。
今後はBCPに基づいて、自然災害時の備えを更に強化し準備する。

4.質疑応答 ・意見

小野様→ えんでこで作る味噌は、一味違う。

以前は味噌汁は好きではなく、あまり飲まなかったが、えんでこの味噌汁味は美味しくて、いつも完食している。

布施様→ 暑い夏に向け夏バテ防止で梅ジュースを作るとの事だが、赤しそジュースもとても美味しいので、是非作ってください。

※次回は、12月を予定しております。

ご協力をお願いいたします。